



# えのしろ

よっかいちしりつみえきたしやうがっこう  
四日市市立三重北小学校

れいわ ねん がつ にちはつこう  
令和2年12月16日発行



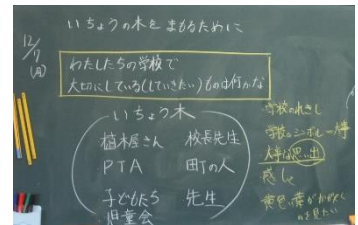
がっこうもくひやう ところゆた ころゆた かにたくましく、ともに学び合う子どもの育成  
学校目標 心豊かにたくましく、ともに学び合う子どもの育成

## ねんせいぼうさいきやういく 4・5年生防災教育

11日(金)に防災教育がありました。四日市大学教授鬼頭先生にご指導をいただきました。三重北小学校の防災教育は、2年計画で実施されます。今年度は、1年目ということで、「学校外で地震が起きたらどうするか。」「避難所が開設されたとき、自分たちで何ができるか。」等について考えました。当初はグループで課題について話し合う計画でしたが、対面式の取組となりました。鬼頭先生からは、避難所に逃げることを想定するのではなく、自宅で過ごすように備えておくことが大切であることを学びました。ライフライン確保のための食糧の備蓄や枕元にスリッパを置いておく等細かい点も教えていただきました。子どもたちは、一生懸命に先生の話に聞き入り「備え」について学習することができました。

## ねんせいどうとく 3年生道徳から

3年生の道徳の本に「いちょうの木をまもるために」という教材があります。これは、シンボルであるイチョウの木の根が弱っており、このままだと枯れてしまうかもしれないと植木屋さんから言われるが、地域の人も巻き込んで募金活動しながら木を守る活動を行うという話です。授業では、まず「ここまでしてイチョウの木を守りたいと思っているのか」考えを出し合っていました。子どもたちからは、「イチョウの木は、学校の歴史を見てきたから。」「大切な思い出があるから。」「シンボルだから。」等決して失ってはならない大切な木であることをみんなで確認しました。その後「三重北小学校では、どのようなものを大切にしているか。」について話し合いがありました。子どもたちは、「花壇や植物をみると、気持ちがいいから植物だと思う。」「タッカー、ノッコー、ニョッキーは三重北小のキャラクターだし、同級生だから」「校章にサクラがあしらわれているから桜」等の意見が出されました。この教材のねらいである自分や周りの人を大切にしみんなで力を合わせて楽しい学校にする気持ちになった1時間だと思いました。



## せんせいさいごのじゆぎやう JOHN先生最後の授業

外国語指導をしていただいたJOHN先生が、諸事情によりフィリピンに帰国されることが急に決まりました。12月8日(金)が最終の授業でした。バイタリティにあふれ、身振り手振り、表情等とても表現が豊かな先生でしたのでとても子どもたちも楽しそうに外国語を学んでいました。低学年の子どもたちの中には日本を離れると聞いて、泣いてしまう子もいたぐらい別れを惜しんでいました。3学期からは、エルトン先生と学びます。



## さむ 寒くなってきました。

- 今週は寒さが一段と厳しくなってきました。教室では、暖房を入れていますが、換気も同時に行っているところです。寒さ対策として、ひざ掛け等ご用意できましたら持たせてください。
- インフルエンザのため学校・学年閉鎖になっていませんが改めて保健だよりで発症したときの出席停止期間等についてお知らせいたします。
- 登下校中にポケットについて手を入れてしまう子が散見されます。手袋を持たせてください。
- 大雪警報が7時の段階で発令された場合、休校となります。(裏面再掲)